

# はじめに

野々市市は面積13.56km<sup>2</sup>という全国的に見ても狭い市ですが、  
この中に、数多くの遺跡が確認されています。

これらの遺跡における発掘調査の成果は、この野々市市の歴史を紐解く  
上での重要な資料となっています。

しかし、発掘調査を行っても明らかになっていないことは多くあります。この  
企画展では、市内遺跡について明らかになっていない「謎」にスポットを当  
てて紹介していきます。また、遺跡や文化財の色々な疑問についても触れ  
ていきます。

各パネルについての補足が小冊子に  
書いてあるから、そっちも見てみよう！



のっティと一緒にパネルを見ていこう



発掘調査のようす

発掘調査は、ふつう掘削機によってある程度の深さまで掘り下げ、その後は人の力で掘り上げていきます。  
この写真は富奥防災コミュニティセンターの建設に先立って行われた発掘調査のようすを写したものです。  
→小冊子「発掘調査のようす」参照

地中に眠る遺跡



1 調査を行う前



2 重機による掘削



3 調査完了時

この3枚の写真はすべて富奥防災コミュニティセンター建設に先立つ発掘調査のものです。  
更地(1)を重機で掘削(2)し、その後人力で住居跡や建物の柱穴等の遺構検出等を経て  
調査完了(3)となります。